

業務説明資料

本説明書に記載した内容には、現在検討中のものも含まれるため、本プロポーザルのみの設定条件とし、将来の業務実施の条件となるものではありません。

1 件名

第3期横浜市空家等対策計画推進業務委託

2 履行期限

契約締結日から令和7年3月21日（金）まで

3 履行場所

横浜市建築局住宅政策課

4 業務目的

本業務は、令和6年3月に策定した「第3期横浜市空家等対策計画（以下「空家計画」という。）」で掲げた施策を具体化し、空家計画を推進することを目的とする。

令和6年度は、「空家化の予防」の施策である「住まいや空家に関するデータの分析に基づいた戦略的な対策の検討」に着手するとともに、空家等の流通・活用促進策である「空家の流通・活用マニュアルの充実化」を進める。

5 業務内容

(1) データ分析による地域の特性や課題を踏まえた空家化の予防対策の検討方法の立案

モデル区（2区）を設定した上で、住まいや空家に関わるデータ※の分析により、地域の特性や課題を踏まえた効果的な空家化の予防対策等を検討するための基礎資料を取集・整理するとともに、データ分析による対策の検討方法を立案する。

ア 地域毎の分析が可能な住まいや空家に関わるデータの収集・整理（モデルとなる2区分）

イ データ分析による空家化の予防対策の検討方法の立案

※ 空家の分布や世帯構成、居住年数、開発年代や建物の築年数、道路の幅員、駅からの距離、まちづくりルールの設定状況など

(2) 「空家の流通・活用マニュアル」改定版の検討・作成

市民等による空家の地域活用を支援するため、空家を活用する際に利用可能な支援制度等をまとめた「空家の流通・活用マニュアル」について、最新の活用事例や住宅以外に用途変更する場合の法令上の留意事項、改修するにあたっての法令上の留意事項、関係区局の支援制度の紹介等を追加した改定版を作成する。

ア 活用事例の収集・更新

イ 用途変更や改修にあたっての留意事項やポイントの検討・作成

ウ 市の支援制度の一覧の更新（空家計画に掲載の表を時点更新し掲載）

エ その他見直し・追加すべき事項の検討・作成

6 成果品

(1) 報告書 1部

(2) 報告書電子データ 1式

(Word ファイル及びPDF ファイル)

(3) 「空家の流通・活用マニュアル改定版」電子データ 1式

(Word ファイル及びPDF ファイル)

(4) 収集した住まいや空家に関わるデータ 1式

※ 成果品のうち電子ファイルの提出は、CD-R 等の電子磁気媒体によること。

7 今後の業務スケジュールについて（予定）

令和7年度は、6年度に立案した方法に基づき、「データ分析による地域の特性や課題を踏まえた空家対策の検討等（委託）」を実施することを予定しています。

8 その他

(1) 本業務を実施するにあたり、疑義を生じた場合は、委託者、受託者協議のうえ進めてください。

(2) 業務の実施にあたり、委託者と打ち合わせた結果を打合せ記録に取りまとめ、速やかに委託者の承諾を得るようにしてください。

(3) 成果品については、横浜市に帰属するものとします。